

平成 19 年 1 月 18 日

各 位

不動産投信発行者名
日 本 コ マ ー シ ャ ル 投 資 法 人
代 表 者 名
執行役員 牧 野 知 弘
(コード番号:3229)

投資信託委託業者名
パシフィック・コマーシャル・インベストメント株式会社
代 表 者 名
代表取締役社長 牧 野 知 弘
問 合 せ 先
パシフィック・コマーシャル・インベストメント株式会社
取締役管理部ゼネラルマネージャー 齋藤 徹也
TEL. 03-5251-3810

資金の借入れに関するお知らせ(金利キャップ購入)

日本コマーシャル投資法人(以下「本投資法人」といいます。)は、本日、下記のとおり金利キャップの購入を決定しましたので、お知らせします。

記

1. 金利キャップ購入の理由

今回の金利キャップの購入は、本投資法人の借入金のうち、相対的に金利変動のリスクが高いタームローンE(期間2年9ヶ月:2,200百万円)について、金利変動リスクをヘッジすることを目的としています。

2. 購入した金利キャップの内容

購入先 : 三菱 UFJ 信託銀行株式会社
想定元本 : 22 億円
開始日 : 平成 19 年 3 月 27 日
終了日 : 平成 21 年 9 月 27 日
対象金利 : 全銀協 3 ヶ月物 TIBOR
金利改定日 : 3 月、6 月、9 月及び 12 月の各月 27 日
(休日の場合は翌営業日、但し翌月となる場合は前営業日)
ストライク : 1.05%
キャッププレミアム : 16,060,000 円(想定元本に対して 0.73%)

3. 今後の見通し

平成19年2月期（平成18年9月1日～平成19年2月28日）及び平成19年8月期（平成19年3月1日～平成19年8月31日）における本投資法人の運用状況の見通しについては、修正はありません。

以上

【ご参考:金利キャップについて】

金利キャップを購入すると、対象金利がストライクの金利を上回った場合には、想定元本に対するその上回った差額分の金利相当額が金利キャップ購入先から購入者に支払われます。そのため、金利キャップの購入者は、ストライクの金利を越える金利負担を、実質的にヘッジすることができます。

- * 本資料の配布先: 兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会
- * 本投資法人のホームページ : <http://www.nci-reit.co.jp>